上記

2項目

共通

## 泊発電所3号炉 プラント側審査に係る説明の「進め方」と「用いる資料」について

泊発電所3号炉のプラント側審査は、地震・津波側審査の進捗を待つ期間が長かったことから、最新審査実績を踏まえた説明が必要である。

本紙は、上記を踏まえて説明再開にあたり、合理的な説明の進め方と、そのために用いる資料について検討したものである。

## 【説明のコンセプト】

- ○最初に前段説明を行い、以下の事項等を示すことで、今後の説明の全体像を提示する。
  - ▶ 説明項目のリスト
  - ▶ 各説明項目の概要
  - ▶ 事業者が考える説明項目の軽重
- ○前段説明の内容を踏まえて各条文、審査項目における基準適合の論点を仕分け、各条文、審査項目の本格説 明の進め方を調整の上、説明を実施する。

順序		段階	内容	用いる資料	
1	(1)	(1) 前段 説明	・説明再開にあたり、どのような説明項目があるのか全体像を提示 ・事業者が考える説明項目の軽重の提示 【参考】 説明事項管理表及び別紙 1~4 に記載の説明項目の内容を補足するため、まとめ資料比較表の表紙である比較結果等を取りまとめた資料を合わせて提示する。 (比較結果等を取りまとめた資料を用いた具体的説明は、各条文、審査項目に係る本格説明で実施する。)  比較結果等を取りまとめた資料には、以下の事項等を記載している。 ・最新審査実績の反映作業を行った結果の概要	用いる資料 説明事項管理表 及び別紙 1~4 比較結果等を取りまと めた資料 (表紙)	説確(績で()
	(2)		追加事項の有無、追加事項の概要 ・最新審査実績を反映した上での差異概要の提示 説明項目の軽重を踏まえた説明スケジュールの提示	プラント側審査	
	(3)		上記(1)(2)説明を踏まえ、基準適合の論点を仕分け、本格説明の進め方 を調整	説明スケジュール (案)	
2		本格説明	・上記 1(3) での進め方の調整結果を踏まえ、各条文、審査項目について順次説明を実施。	・比較結果等を取りま とめた資料(表紙) ・まとめ資料比較表 ・補足説明資料	

※ 前段説明は面談、本格説明は面談・ヒアリングで実施

説明項目の軽重(審査会合 or 事実 確認)を仕分ける対象は、別紙 2 (自主対応)、別紙 3(最新審査実 績の反映)と考えており、例とし て別紙 3 を掲載

泊3号機 プラント側審査再開後の説明事項管理表

主な窓杏項目

・火山事象に対する設計方針

外部火災に対する設計方針

・その他自然現象等に対する設計方針

耐震設計方針(第4条,第39条)

耐津波設計方針(第5条, 第40条)

外部事象

不法な侵入(第7条)

内部火災 (第8条)

内部溢水 (第9条)

超操作の防止 (第10条)

※第3条 第38条の設備の地盤への対机も会ま

(別紙1(4,5条関係)、別紙4(BF) は審査会合案件と想定)

他社審査知見の反映 規制基準等の変更に伴う説明事項 ※比較対象はPWR最新の大飯3.4 他社(BWR含む)審査会合 新たに説明が必要な事項(自主的変更) (バックフィット(BF)関連) 楽他社,審査会合資料との比較にてご話 
 数据事項
 別紙3
 比較対象プラント
 設明事項
 別紙3
 設明事項
 景所
 のNo.
 プラント
 有策
 のNo.
 プラント
 有策
 審査会合未回答事項の回答 基準地震動の反映 込め機能維持 大飯3,4号 防潮堤の構造成立性等 動的機能維持 基準地震動および 審査会合未回答事項の回答 東海第二 地震・津波側審査のプラント 側審査資料への反映はた 地震・津波側審査のプラ 山灰の層厚評価見直し 概ね説明済み 大飯3, 4号炉 大飯 3 、 4 号5 影響評価 側審査資料への反映は 地震・津波側審査のフ 別3-xxx 女川2, 島根2 大飯3,4号炉 側審査資料への反映は 地震・津波側審査のプ 気象データの更新 大飯3. 4号炉 概ね説明済る 別3-xxx 事海第二 側審査資料への反映は 地震・津波側審査のプ 航空機落下確率の更新 自主的変更事項等はない ・埋設消火配管の一部地上 別3-xxx 大飯3, 4号炉 〇 別3-xxx 女川2 〇 概ね説明済る 大飯3, 4号5 側審査資料への反映はな 置要件 /【別紙3】 他社審査知見の反映に係る説明事項 別紙3 条文等 確認 対象プラ 比較による差異 負目 説明事項概要 方法 または審査会合指摘事項 ・大飯3,4号機のまとめ資料においては、火災恩 口設備及び消火設備の機能及び性能維持に係る 想定すべきその 対策として、「想定すべきその他の自然現象に 審査基準の2.2.2への適合性の観点から、「原 他の自然現象に 対する対策 | が追記となっている。また 参表 消火の機能 性能は地震等の自然現象に 内部火災 比較表 大飯3.4 対する対策の明 資料2として、当該内容に係る資料が追加と よっても維持される設計であること」について 領を充実した。 なっている。 一方,当社のまとめ資料には該当する記載カ 泊発電所においては,放射性物質を貯蔵する 枚射性廃棄物処理系について、火災による電動 理系が火災によ 器等に対して、火災によって放射性物質を貯 審査会合 弁等の機能への影響を考慮しても、放射性物質 8条 内部火災 女川2 り閉じ込め機能 蔵する機能に影響が及ばない事を説明1. ていた D閉じ込め機能が損なわれないことを説明する が損なわれない ・ 雷動弁等の機能影響を考慮しても閉じ込め ことの説明 機能が損なわれない事を確認した。 屋外の一部地上化した水消火配管については 保温材により配管内部の水が凍結しない設計と ている。また、保守的に常用電源から受電す 屋外消火設備については、凍結防止ヒーターの 審査会合 屋外消火設備の 内部火災 女川2 電源等も含め、その運用方法等について十分検 る凍結防止ヒータを設置し常用と予備の2系統設 運用方法等 置し、更に常用電源からの受電が不可能となっ 場合には、仮説発電機からの受電が可能な設

【説明事項管理表】

## 【比較結果等を取りまとめた資料の記載事項(例)】

- 1. 最新審査実績を踏まえた泊3号炉まとめ資料の変更状況(2017年3月以降)
  - 1-1) 設計方針や運用、体制などの変更による資料の修正
  - 1-2) 設計方針や運用、体制を変更するものではないが、まとめ資料の記載の 充実を行うことによる修正
    - ← a. 大飯3/4号まとめ資料と比較した結果、変更したものb. 女川2号まとめ資料と比較した結果、変更したもの
    - 0. 女川 2 方まとの質科と比較した結果、変更したもの
    - c. 他社審査会合の指摘事項を確認した結果、変更したもの

(d. 当社が自主的に変更したもの

1-3) その他

比較表において、リファレンスプラントに合わせて記載を充実する観点から修正し、結果として差異がなくなった箇所がある旨を記載。

- 2. 比較結果の概要
- 2-1) 資料構成の相違
- 2-2) 設計方針の相違
- 2-3) 設備、運用、体制の相違
- 2-4) 差異識別の省略 など

